

予 算 要 求 資 料

令和 8 年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：企画調査費

事業名【新】文化による地域賑わいプロジェクト事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

観光文化スポーツ部 文化創造課 文化振興係 電話番号：058-272-1111 (内3117)

E-mail：c11146@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 8,000 千円 (前年度予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	
要求額	8,000	4,000	0	0	0	0	0	0	4,000
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

令和 6 年度の「『清流の国ぎふ』文化祭 2024」や令和 7 年度の大阪・関西万博での「岐阜県の日」等の開催を通じて、県民の文化活動に対する機運醸成及び全国への岐阜県文化の発信が行われた。

これまでの取組みで高まった全国からの本県文化への注目度、文化活動に対する県民意欲をさらに発展させるため、地域を訪れた人がより深く文化に触れる機会を創出し、文化活動を基軸とした地域活性化の取組みを展開する。

(2) 事業内容

県の伝統文化等をテーマに、著名人による講座を開催し、県内外から来場者を呼び込む。

- ・時期：令和 8 年秋
- ・会場：中濃地域の市町村
- ・内容：テーマ別で 4 講座を実施（2 講座×2 限）
- ・主催：岐阜県、開催中濃地域市町村 協力：エンジン01文化戦略会議

(3) 県負担・補助率の考え方

本県の文化振興を図る重要な事業であり、県負担とする。

※新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	7,941	開催運営費用・広報宣伝費
旅費	51	職員打ち合わせ費用
需用費	8	事務用品
合計	8,000	

決定額の考え方

4 参 考 事 項

- (1) 各種計画での位置づけ
- 「清流の国ぎふ」創生総合戦略による位置づけ
 - 3 地域にあふれる魅力と活力づくり
 - ①「清流の国ぎふ」文化・芸術の創造・伝承
- (2) 国・他県の状況
- エンジン01in加賀温泉、エンジン03in市原
- (3) 後年度の財政負担
- 県内各地の地域活性化を図るため、開催地域を変え継続的に実施する。
- (4) 事業主体及びその妥当性
- 県民の文化活動活性化及び地域活性化が目的であることから、県が事業主体として妥当。

事業評価調書（県単独補助金除く）

■ 新規要求事業

□ 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

令和8年秋までに「文化による地域賑わいプロジェクト事業」を開催し、地域の賑わいを創出する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R7)	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R9)	達成率
①講座の満足度 (各講座の平均)	—	—	—	95%	95%	—

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和8年度	令和9年度当初予算にて追加
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)

3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない

(評価)

・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)

3 : 期待以上の成果あり
2 : 期待どおりの成果あり
1 : 期待どおりの成果が得られていない
0 : ほとんど成果が得られていない

(評価)

・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)

2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている

(評価)

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

・「文化による地域賑わいプロジェクト事業」の円滑な運営及び集客に向けた取り組み

(次年度の方角性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

県内各地域の活性化のため、開催地域を変えて実施する。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント

又は事業名及び所管課

【〇〇課】

組み合わせて実施する理由
や期待する効果 など